

別記

東京紙器従業員諸君に訴へる (原文の儘)

諸君は我々の生命を握いて居る。切に諸君の應援を頼む

諸君 俺達三名は長い日、諸君等と今迄仕事を共にして来た。其間幾
えず戲や榮えりつ事をして来た。其後とも諸君と共に面白く且
つ愉快に暮らして行きたいと思ひました。然るに労働者を悲しむ別れ
ぬばふらふい運命が来た。諸君我々も使われて居る。諸君達と同
境遇にある身だ。諸君達よ今の内に用心と團結を怠らぬと下とい
呼々俺達の心はくつがいの水た

去る廿九日、日曜にも拘わらず、其の正門を前に叩いて少くはかりの年寄
で其の不景氣の街頭へ投げ出された。其の理由は実に馬鹿氣な
理由だ。俺達は組合員ある故種々な事迄持出して俺達を不慮の
解雇したのだ。我々労働者は斯くも不當なる條件の訴へに一日も安